

東京地区生コンクリート協同組合
〒103-0027 東京都中央区日本橋3丁目2番5号
電話番号 (03) 3271-2181
URL: https://www.t-namakyō.jp/
発行責任者 高村 尚

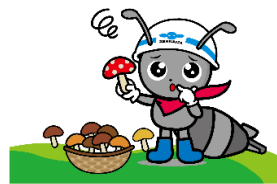
＝協組の動き＝

(11月)

- 4日(水) 登録販売店会議
- 9日(月) 理事会(No. 1134)
- 24日(火) 理事会(No. 1135)

(12月)

- 7日(月) 理事会(No. 1136)
- 21日(月) 理事会(No. 1137)



創刊333号

「まど」が25年の歳月を経て333号に達しました。皆さんは333という数字から何を連想されますか。昭和世代の庶民感覚としては我が街東京のシンボル、昭和33年竣工、高さ333mの威容を誇る東京タワーを抜きには語れません。この高さは関東一円に電波を送信するのに必要で、かつ当時世界一のエッフェル塔(324m)を凌駕できる数字でした。今年のご多分にもれず観光客が少なく、「オープンエア外階段ウォーク」を平日も夜間も実施中。150m展望台まで600段と聞いて尻込みするのですが、実際には子供でも15分ほどで登頂できるとのこと。健脚自慢はもちろん、メタボに悩む方も都心の幻想的な夜景に酔いしれてみるのはいかがでしょうか。

2020年度上期実績と下期の展望

【出荷状況】

東京協組の2020年上期の出荷実績は、1,110千 m^3 となり年初計画比74.0% 前年比78.1%と年初計画・前年に対し大きく割り込みました。

この主な要因は、昨年出荷旺盛であった東京オリンピック・パラリンピック向けの競技場・選手村などの関連施設向け需要とそれに向けた民間の需要も一巡したことが挙げられます。また、都市部での再開発工事向けの需要が今夏開催予定であったオリンピック・パラリンピック後に動き出すまでの端境期であったことにも起因しています。さらに、予期していなかった新型コロナウイルスの影響も大きく、緊急事態宣言下の4・5月では組合員工場で出荷0 m^3 の日が期間平均4.2日と厳しい事業環境でした。

一方、上期の引合数量は、1,394千 m^3 (前年比112.2%)、割決数量は、1,165千 m^3 (前年比113.0%)と増加しており、9月末の契約数量残高は、4,080千 m^3 (前年比163.7%)と新たな都市部の大型再開発案件が見えてきています。9月度の出荷数量も20ヶ月振りに前年実績越えとなり、下期以降の出荷数量は復調するものと期待しています。

【市況対策】

2020年4月以降の引合受付分より、「生コン価格の改定」を実施しました。これまで各組合員は様々なコスト削減に努めてきたものの、骨材の品代並びに輸送費の強い値上げ要請がきています。さらに、残コン・戻りコン発生も全く減少しないなか、産業廃棄物処理費用の大幅上昇は経営を大きく圧迫しています。

また、生コン輸送費、働き方改革への対応などに関わるコストも大きな負担となっているのが現状です。納入予定キャンセルは増加しており、コストアップに繋がっていると同時に、安定納入の大きな障害となっています。

従って、価格改定分1,000円/ m^3 満額獲得を強く要請していきます。

2020年度 上期実績と下期見込(※) (m^3 ,%)

月	2019年度実績	2020年度実績見込	前年度比	2020年度年初計画
4	267,635	166,709	62.3%	270,000
5	237,640	155,954	65.6%	270,000
6	260,518	198,597	76.2%	270,000
7	262,421	205,708	78.4%	250,000
8	190,770	163,255	85.6%	190,000
9	201,853	220,110	109.0%	250,000
上期計	1,420,836	1,110,333	78.1%	1,500,000
10	219,338	218,073	99.4%	310,000
11	219,703	290,000	132.0%	310,000
12	188,553	290,000	153.8%	310,000
1	157,979	250,000	158.2%	250,000
2	188,243	310,000	164.7%	310,000
3	203,634	310,000	152.2%	310,000
下期計	1,177,451	1,668,073	141.7%	1,800,000
年度計	2,598,286	2,778,406	106.9%	3,300,000

(※) 2020年度4～10月実績、11～3月想定

若洲と『若洲3兄弟』

佐藤 敬治



江東区若洲は、1979年に「新たに生まれた若い島」として誕生しました。それから1980年代に入り、現在の生コン工場が移転して隣接する「生コン通り」が出来ました。その中の東京協組員の3工場を『若洲3兄弟』と呼ぶ人もいて、因みに当社が気弱な末っ子なので、“やさしく”兄貴分達にはお世話になっています。

若洲は、北の若洲橋と南の東京ゲートブリッジで繋がれ、面積は東京ドームの39個分で、ネットで調べた人口は2人でした。当社の前身である岩本建材工業が移転した時は何も無い閑散とした場所でしたが、今では海に囲まれた人気のゴルフ場があり、若洲海浜公園は『帰ってきたウルトラマン』の舞台にもなったそうです。

東京湾の埋立ての歴史は、江戸時代の江戸城拡張工事に始まり東京の発展と共に埋立地開発が進みました。ネット情報ですが、若洲を含めた江東区の立地も色々変遷があって、戦前には当時としては世界最大級の「東京市飛行場」が計画されたそうです。しかし、戦争勃発で工事が滞り、その後羽田空港を整備拡張する方針が出されたことで新

空港計画は消滅しました。もし東京駅に近い広大な国際空港が完成していたら『若洲3兄弟』は生まれていなかったと思います。

また、若洲は14号地の「夢の島」に続き「新夢の島」と呼ばれたゴミ処分場でした。「ゴミ」と「夢の島」は釣り合いませんが、名前の由来は戦後の復興事業でハワイを目指し開発されたリゾート地の名前が「夢の島海水浴場」だったそうです。採算が合わず僅か3年で閉鎖されてハワイのようにはなれませんでした。

その後、ゴミ処分場として用途が決まり、壮絶なゴミ戦争が「夢の島」の名前を全国区にしました。当時の人たちのご苦労は想像を超えるものだったと思います。

今はその面影はなく、工場からは広い空と青い海と緑の公園が見えます。現在の若洲は、工場、倉庫、港湾関係などが整備され、首都圏の発展に大きな役割を担っています。

我々『若洲3兄弟』も東京協組の一員として、若洲から建設業界の発展の為に生コンを供給して参ります。

(東京トクヤマコンクリート(株) 代表取締役)

	(出荷数量)		(引合、成約、契残)			
	10月(実績)	11月(想定)	10月(実績)			
	前年比	前年実績比	前年比	前年比		
大型	189,340 m^3	101.7%	180,000 m^3	95.8%	引合 139,520 m^3	39.2%
小型	28,733 m^3	86.6%	30,000 m^3	94.5%	成約 118,725 m^3	38.3%
計	218,073 m^3	99.4%	210,000 m^3	95.6%	契残 4,025,733 m^3	155.4%

残コン・戻りコン削減リーフレットを作成 (東京生コンクリート協同組合連合会)

この度、東京生コンクリート協同組合連合会(以下、連合会という。構成:三多摩・玉川・東京地区)において、『無駄コンゼロ計画』と題したリーフレットを作成しました。

連合会内で発生する無駄コン(残コン・戻りコン)は年間147千㎡にも及び、これは100戸規模のマンション25棟分にも相当します。まさに建設業が担うべき環境保全の面からも資源の無駄遣いであり、コストに直接的に関わることを改めて認識すべきではないでしょうか。私た

ち生コン製造者も、無駄コン処理に関わる労力や費用に加え、産業廃棄物となる無駄コンの中間処理施設で製造される路盤材等の過剰製品在庫や最終処理場の受入れ可能残余年数等を考慮すると喫緊の課題として早期の削減を推進しなくてはなりません。当協組は、本リーフレットの配布とともにホームページにも公開していますので是非ご一読、ご活用をお願い致します。

(<https://www.t-namakyo.jp/> のトップページ 最下段のアイコンをクリック)



2020年度 年末年始休業日一覧

工場名	12/												工場名	1/																			
	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6		7	8	9	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9		
植木生コン		X			X	X	X	X	X	X	X				X	桐生レミコン		X		X	X	X	X	X	X	X	X						
城北小野田レミコン	X	X			X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	内山アドバンス 城南		X		X	X	X	X	X	X	X	X	X					
豊川興業		X			X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	関東宇部コンクリート工業 大井		X		X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X		
横山産業 川口		X			X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	東京清岸産業		X		X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X		
関東コンクリート		X			X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	宮松エスオーシー りんかい		X		X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X			
八洲コンクリート		X		X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	川崎徳山生コンクリート	X	X		X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X		
内山アドバンス 草加	X	X			X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	神奈川霞光コンクリート	X	X		X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X		
日立コンクリート 戸田橋	X	X			X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	第一コンクリート	X	X		X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X		
埼玉エスオーシー 戸田	X	X			X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	川崎宇部コンクリート	X	X		X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X		
柳下生コン		X			X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	内山アドバンス 川崎	X	X		X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X		
横山産業 大和		X			X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	神奈川秩父レミコン		X		X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X		
芹澤建村		X			X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	清川瀬谷レミコン		X		X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X		
東京コンクリート 久留米	X	X			X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	多摩	X	X		X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X		
三多摩アサコンクリート	X	X			X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	大角		X		X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X		
央戸コンクリート工業		X			X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	関東宇部コンクリート工業 溝の口	X	X		X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X		
むさしの生コン	X	X			X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	宮松エスオーシー 川崎		X		X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X		
武蔵霞光コンクリート	X	X			X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	日本強力コンクリート工業		X		X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X		
内山コンクリート工業	X	X			X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	東京トクヤマコンクリート	X	X		X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X		
東京霞光コンクリート	X	X			X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	関東宇部コンクリート工業 豊洲	X	X		X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X		
東京エスオーシー 芝浦		X	X		X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	吉田建村 若洲		X		X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	
関東宇部コンクリート工業 品川		X			X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	吉建エスオーシー 新砂		X		X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X		
青木コンクリート		X			X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	上隅レミコン 東京	X	X		X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X		
井口生コンクリート工業		X			X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	東京コンクリート 砂町		X		X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	
河島コンクリート工業		X			X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	東京エスオーシー 葉平橋		X	X		X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	
鈴木コンクリート工業		X			X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	内山アドバンス 第二		X		X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	
大功コンクリート工業		X			X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	内山アドバンス 第一		X		X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	
トウザキ		X			X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	関東宇部コンクリート工業 浦安		X		X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	
協組事務局	X	X			X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	市川霞光	X	X		X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	
																東京エスオーシー 市川	X	X		X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	
																船橋レミコン		X		X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	
																日立コンクリート 新砂		X		X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
																松戸生コンクリート		X		X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X

わが社のイメージアップ

第一コンクリート株式会社

当社グループは神奈川県内に全部で7工場を配しており、第一コンクリートとして、横浜・川崎・相模原の政令指定都市に計5工場、関係会社として、湘南エリアに藤沢生コン(株)、厚木生コン(株)の2工場があり、県内広域に供給体制を整備しております。事業活動を通じて、各自治体との連携を深めるとともに、関係する皆様の信頼を得て、広く社会に貢献できるよう注力しております。当社では3年前に相模原市との間で、消火用水の提供、コンクリートミキサー車による消火用水の搬



《消火用水搬送訓練》

送への協力に関する協定を結びました。新潟県糸魚川市の大規模火災で

ミキサー車が消火用水搬送に活躍したことから、相模原市より協力要請があったものです。締結後は災害に備えた連携を一層深め、その一環として、工場構内で、相模原市消防局との合同による消火用水搬送訓練が行われました。また、毎年9月の相模原市総合防災訓練の中でも、当社のミキサー車が消火訓練に役立っております。残念ながら、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、今年度はミキサー車による消火訓練が中止となりましたが、工場従業員が高い防災意識を持ち続けることにより、有事の際には、円滑に搬送が行える協力体制を築いております。

話は変わりますが、当社は横浜市による「横浜健康経営認証制度」に応募しました。健康経営とは、従業員の健康保持・増進の取り組みが、将来的に収益性を高めるための投資であるとの考えの下、従業員の健康管理を経営的視点から考え、戦略的に実践する経営手法のことで、生産性の向上に加え、イメージアップの効果も期待でき、人事採用面で応募者数増加に繋がった事例もあるそうです。

具体的な取り組みでコストをかけずにできるものでは、ラジオ体操、階段利用の推奨、血圧計の設置などが挙げられますが、当社では「よこ

はまウォーキングポイント」のスマートフォン歩数計アプリを利用した

「歩いてポイントをとめる健康づくり」に参加しています。事業所対抗の歩数ランキングやポイントによる景品抽選、参加者全員が目標歩数を達成すると社会貢献活動に一定額が寄付されるなど、楽しく、有意義に取り組むための工夫がなされています。働き方改革における有休取得義務化や時間外労働の上限規制、人手不足などを背景に、健康経営は注目度を増し、取り組む企業数が年々増えているそうです。経済産業省と東京商工会議所が作成している「健康経営ハンドブック」には、健康経営事例として独自の健康経営への取り組みを行う企業が多く紹介されておりますので、ご興味があれば、参考にされ、簡単なものから取り組んでみてはいかがでしょうか？



《相模原市と協定締結》